

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 7 年 2 月 4 日(2025.2.4)

【公開番号】特開 2023-84980(P2023-84980A)
【公開日】令和 5 年 6 月 20 日(2023.6.20)
【年通号数】公開公報(特許)2023-114
【出願番号】特願 2021-199408(P2021-199408)
【国際特許分類】

G 0 6 T 7/00(2017.01)

10

G 0 6 N 20/00(2019.01)

【F I】

G 0 6 T 7/00 3 5 0 B

G 0 6 N 20/00

G 0 6 N 20/00 1 3 0

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 1 月 27 日(2025.1.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

20

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記課題を解決するため、本発明に係る情報処理装置は、入力画像、前記入力画像に対する学習済みモデルによる推論の結果である予測ラベル、前記学習済みモデルによる推論の根拠となった特徴領域を前記入力画像に重畳した根拠画像、前記入力画像に対する推論の正解を示す正解ラベルを対応付けて表示するように制御する表示制御手段と、前記入力画像を用いて、前記学習済みモデルの再学習を行うための学習データを更新する指示を受け付ける受付手段と、前記受付手段により前記指示を受け付けると、前記学習データを前記入力画像を用いて更新する更新手段と、を備えることを特徴とする。

30

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力画像、前記入力画像に対する学習済みモデルによる推論の結果である予測ラベル、前記学習済みモデルによる推論の根拠となった特徴領域を前記入力画像に重畳した根拠画像、前記入力画像に対する推論の正解を示す正解ラベルを対応付けて表示するように制御する表示制御手段と、

40

前記入力画像を用いて、前記学習済みモデルの再学習を行うための学習データを更新する指示を受け付ける受付手段と、

前記受付手段により前記指示を受け付けると、前記学習データを前記入力画像を用いて更新する更新手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記受付手段は、前記入力画像を、加工を施した後に前記学習データとして用いる旨の指示を受け付ける第 1 の受付手段を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置

50

。

【請求項 3】

前記更新手段は、前記入力画像を前記学習データとして取得した後に、前記第 1 の受付手段による指示を受け付けた場合、前記加工が施された前記入力画像で前記学習データにある前記入力画像を置換して、前記学習データを更新することを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記更新手段は、前記入力画像を前記学習済みモデルの評価を行うため評価データとして取得した後に、前記第 1 の受付手段による指示を受け付けた場合、前記加工が施された前記入力画像を前記評価データから前記学習データに移動して、前記学習データ及び前記評価データを更新することを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

10

【請求項 5】

前記受付手段は、前記入力画像を前記学習データとして用いない旨の指示を受け付ける第 2 の受付手段を含むことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記更新手段は、前記入力画像を前記学習データとして取得した後に、前記第 2 の受付手段による指示を受け付けた場合、前記入力画像を前記学習データから削除して、前記学習データを更新することを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記更新手段は、前記入力画像を前記学習済みモデルの評価を行うための評価データとして取得した後に、前記第 2 の受付手段による指示を受け付けた場合、前記入力画像を前記評価データから削除して、前記評価データを更新することを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

20

【請求項 8】

前記受付手段は、前記入力画像を前記学習済みモデルの評価を行うための評価データとして取得した場合に、前記入力画像を前記学習データとして用いる旨の指示を受け付ける第 3 の受付手段を含み、

前記更新手段は、前記第 3 の受付手段による指示を受け付けた場合、前記入力画像を前記評価データから前記学習データに移動して、前記学習データ及び前記評価データを更新することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

30

【請求項 9】

情報処理装置の表示制御手段が、入力画像、前記入力画像に対する学習済みモデルによる予測ラベル、前記学習済みモデルによる予測の根拠となった特徴領域を前記入力画像に重畳した予測根拠画像、前記入力画像に対する正解を示す正解ラベルを対応付けて表示するように制御する表示制御工程と、

前記情報処理装置の受付手段が、前記入力画像を用いて、前記学習済みモデルの再学習を行うための学習データを更新する指示を受け付ける受付工程と、

前記情報処理装置の更新手段が、前記情報処理装置の受付手段により前記指示を受け付けると、前記学習データを前記入力画像を用いて更新する更新工程と、

40

を備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 10】

コンピュータを、請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置の各手段として機能させる、コンピュータにより実行可能なプログラム。